

会 議 録

| | | | |
|------------------------|---|---|----|
| 会議名 (付 属 機 関 等 名) | 平成28年度 第1回 川西市社会教育委員の会 | | |
| 事務局 (担 当 課) | 教育推進部 まなび支援室 社会教育・文化財課 (内線 3421) | | |
| 開催日時 | 平成28年4月28日(木) 10時30分～12時00分 | | |
| 開催場所 | アステ市民プラザルーム2 | | |
| 出席者 | 委員 | 生田議長、田中委員、米田委員、桜井委員、細見委員、 上西委員、秋山委員、伊藤委員、泉委員 計 9名 | |
| | その他 | | |
| | 事務局 | 牛尾教育長、中塚こども家庭部長、木下教育推進部長、 中西総務調整室長、山元こども家庭室長、岸学校教育室長、 柘川まなび支援室長、高橋人権推進室長、井上社会教育・文化 財課長、大屋敷地域こども支援課長・藤本中央図書館長補佐、 瀧花中央公民館長、小牧(社会教育・文化財課書記) 計 13名 | |
| 傍聴の可否 | <input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可 | 傍聴者数 | 0名 |
| 傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由 | | | |
| 会議次第 | 1. 開会 2. まなび支援室長あいさつ 3. 自己紹介 4. 議題 (1)議長・副議長の選出について (2)各協議会等役員の選出について (3)社会教育委員に係る会議等日程について 5. 委嘱状交付 6. 報告事項 (1)阪神北地区社会教育委員協議会第1回理事会について (2)平成28年度各室の主要事業について 7. その他 | | |
| 会議結果 | 別紙のとおり | | |

審 議 経 過

NO.1

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>平成28年度第1回川西市社会教育委員の会を開会します。本日は、新たな任期での最初の会になりますので、議長が決まるまでの間、事務局で司会進行をさせていただきます。</p> <p>先ず本日の委員の出欠について、安藤さんが欠席されておられます。他の皆さまは全員出席です。なお、教育長及び子ども未来部長、教育推進部長の両部長につきましては、遅れての参加となります。それに伴いまして、本来ならば初めに行わなければならない委嘱状の交付につきましては、教育長が到着次第行わせていただきます。それでは、開会にあたりましてまなび支援室長からご挨拶を申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">まなび支援室長からあいさつ</p> |
| 事務局 | <p>このたびは4名の委員の皆さんが再任で、6名の委員の皆さんにははじめてのご就任ということで、委員のメンバー構成が大きく変わっております。あわせまして、行政も4月の人事異動と一部組織改編で変更がございました。以上のことから、自己紹介からはじめさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">委員及び職員自己紹介</p> |
| 事務局 | <p>次に4の議題に入ります。</p> <p>議題(1)「議長・副議長の選出について」を議題といたします。社会教育委員の任期は、「川西市社会教育委員に関する条例」第4条で2年間と規定されており、平成28年4月1日から平成30年3月31日までになっております。従いまして、正副議長の任期につきましても、この2年間と考えておりますのでご協議ご推薦をよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">「事務局の提案を」との声あり</p> |
| 事務局 | <p>それでは事務局からご提案させていただきます。それでは、経験が豊富でいらっしゃる生田委員を議長に推薦したいと思いますがいかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">「異議なし」との声あり</p> |
| 事務局 | <p>それでは、議長は、生田委員ということで決定させていただきます。それでは議長席へお移りいただきご挨拶をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">(生田議長あいさつ)</p> |
| 事務局 | <p>それでは、議長が決定しましたので、この後の議事運営につきましては議長と交代をいたします。</p> |
| 議長 | <p>それでは、引き続き、議題の協議をいたします。</p> <p>次に、副議長の選出をお願いしたいと思いますがいかがですが、教育長、部長が到着されたようですので、ここでご挨拶をお願いします。</p> |

審 議 経 過

NO. 2

| | |
|-----|---|
| | <p>(教育長、こども未来部長、教育推進部長あいさつ)</p> |
| 議長 | <p>引き続き、副議長の選出につきましていかがいたしましょうか。ないようですか。それでは議長から提案をさせていただきます。前任期に引き続き、本日は欠席ですが、安藤委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> |
| | <p>意見なし</p> |
| 議長 | <p>それでは、副議長は、安藤委員ということで決定させていただきます。次に、議題(2)「各協議会等役員の選出について」を議題といたします。事務局より、説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>この社会教育委員の会から推薦選出いたしております委員は、レジュメ3ページの表のとおりです。</p> <p>人権教育協議会理事は、任期中ですが、退任をされましたので欠員です。青少年センター運営委員会委員については、3月31日が任期満了のため欠員となっております。</p> <p>生涯学習短期大学運営に係る懇談会委員には安藤委員さんで現在、任期中です。図書館協議会委員も現在任期中で、1名は、田中委員さん、もう1名は退任されましたので、1名欠員です。放課後子どもプラン運営委員会委員も任期中ですが、こちらも退任されましたので、欠員です。なお、これらの委員について、社会教育委員を再任された方には、原則として、現在ご就任いただいております委員を、任期満了まで継続してお願いしております。つきましては、本日、選出いただきたい委員については、任期満了となっております「青少年センター運営委員会委員」と、社会教育委員を退任されたことにより欠員になっております「人権教育協議会理事」「図書館協議会委員」「放課後子どもプラン運営委員」のそれぞれ1名の計4名の選出をお願いします。</p> <p>あわせまして、この表には出ておりませんが、川西市、伊丹市、宝塚市、三田市、猪名川町の4市1町の社会教育委員で構成しております阪神北地区社会教育委員協議会の役員として、2名出ていただくことになっております。これについては従前より正副議長が、この任に当たることになっておりますので、よろしくお願いたします。</p> |
| 議長 | <p>事務局から説明がありましたように、再任された委員の方につきましては、それぞれ現在ご就任いただいている各委員を社会教育委員の任期満了まで継続していただくことでお願いします。それでは欠員の委員の選出についていかがでしょうか。なお、桜井委員につきましては、他府県他市町で教育委員など多くの委員を兼任されておられることから他の委員へのご就任が難しいと伺っております。また校長会からの推薦で委員に就任いただきましたお二人の委員につきましては、校長会から別途これらの会に推薦をされていることと思いますので、のぞかせていただきます。なお、現在任期が終了している「青少年センター運営委員会委員」につきましては、この3月末まで、米田委員にお願いしていたところですので、引き続きお願いしたいと思いますが、よろしくお願いたします。他の委員につきましては、いかがでしょうか。</p> |

審 議 経 過

NO. 3

| | |
|-----|--|
| | 意見なし |
| 議長 | <p>意見がないようですので、議長から名前をあげさせていただきます。人権教育協議会理事は、上西委員、図書館協議会委員には秋山委員、放課後子どもプラン運営委員会委員には細見委員にお願いしたいと思いますのでどうぞよろしく申し上げます。なお、阪神北地区社会教育委員協議会の理事2名につきましては、事務局の説明どおり、正副議長がその任にあたらせていただきます。</p> <p>それでは、次の議題(3)社会教育委員に係る会議等の日程について、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>社会教育委員の会については、例年、4月、5月、7月、9月、11月、2月の年6回会議を開催し、教育委員との意見交換会は1月に予定しております。また、教育委員との意見交換会を除く、会議の日時については、それぞれの月の第4もしくは第3木曜日の午前10時からの開催を予定しております。</p> <p>なお、阪神北地区、県、近畿地区、全国の研修会等の日程につきましては、現時点で把握しているものを記載しております。今後、それぞれ協議会事務局から総会、研修会等について案内があり次第、出欠につきまして照会をかけさせていただきますので、その都度ご報告いただければと思っております。</p> |
| 議長 | <p>阪神北、県、近畿、全国の会議等で、すでに決定しているもの以外で本市の社会教育委員の会の日程につきまして、事務局案のとおりでよろしいか。</p> |
| | 意見なし |
| 議長 | <p>意見等ないようですのでこの日程で了承いただいたということにさせていただきます。それでは、次に5.報告事項に移ります。</p> |
| 事務局 | <p>議長、議題が終わりましたので、ここで委嘱状の交付をさせていただきますたく思います。</p> |
| 議長 | <p>よろしく申し上げます。</p> |
| 事務局 | <p>それでは委嘱状の交付を行ないます。</p> |
| | 教育長より委嘱状の交付 - |
| 議長 | <p>それでは、報告事項の(1)阪神北地区社会教育委員協議会第1回理事会について事務局より説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>(1) 阪神北地区社会教育委員協議会第1回理事会について</p> |

審 議 経 過

NO. 4

| | |
|-----|--|
| 議長 | <p>平成28年4月26日、三田市にて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究テーマ「地域・学校・家庭が育む社会教育のあり方 学びを通じた新たな関係づくりの方策を考える 」 ・平成28年度の事業計画及び予算案について。 ・平成28年度総会案について <p>以上、事務局案どおり承認される。28年度の会長市は三田市。副会長市が宝塚市。</p> <p>続いて報告事項(2)平成28年度各室の主要事業について各室から説明をお願いします。</p> <p>(総務調整室、こども家庭室、学校教育室、まなび支援室、人権推進室(途中退席のため、自己紹介時に説明有))</p> |
| 議長 | <p>阪神北地区の研究テーマが昨年と少し変更がありますね。地域、学校、家庭が「育む」という文言が入っていますが、「育む」を入れるというところで阪神北の理事会で論議があったことと思います。これを参考にしながら、川西市の研究テーマを次回決めていきたいと思っています。それでは、これまでの報告を受けまして、意見を述べていただければと思います。私の方からいきます。教育委員会から主要事業の説明があり、「川西の教育」で上がっている基本理念や目指す人間像のところについても教育長のあいさつの中にもありました。語るの易しいですけど具体的に実践する中で幼児から高齢者までが納得する形に行政がいかに進めていけるのかと思ったところです。社会教育委員の会への諮問は今のところないようですから、今までのように委員の会で討議したことを年間の討議報告書として教育委員会に提出するかたちで1年が終わるのではないだろうかと個人的には思っています。特に社会教育につきましては行政担当者が減らされるなどしていますが、市には社会教育部門にもっと力を入れて頂きたいなと思っています。</p> |
| B委員 | <p>去年も会の中でよく言われていましたが、地域と学校と家庭が「三方よし」の関係を築ければと思いますし、社会教育委員の会での意見が行政に反映されればと思います。2年後にできるキセラ川西についてもさらに情報をいただき、こちらから意見発信できればいい形になっていけるのではないかと期待しています。</p> |
| D委員 | <p>社会教育委員の会のテーマというのは、20年くらいあまり変わっておらず、どの市も道府県も同じような感じですが。問題は言葉が何を意味しているのかということで、例えば生涯学習というのはユネスコのジェルピという人が定義づけていくのですが、自分達で学ぶという、そのとらえ返しは自分達で社会を変革していくという意味合いで生涯学習を用いているので、労働者教育とか生活者教育の意味合いで学習を位置づけています。そこをきちんと捉えたときに、皆で仲良しのサークルを作るというよりも、もっとシビアに生涯学習とか社会教育が立ち上がってくるということが一点あります。時代状況が厳しい中でこれはとても大事であり、社会教育としてはしまってくる話かなというのが一点と、「川西の教育」の中で見せて頂いた最初の総務調整室の説明で図書館の話が出てきた時に学力向上に繋がる図書館とおっしゃったのですが、その時の学力は点数学力ではなく、川西をどう充実させるかという気づきの学びだと思うのですが、いま学力向上と使った時に全国学定が色々な意味で注目されているので、共有しながら、そういう図書館であってほしいと</p> |

| | |
|------------|---|
| <p>F委員</p> | <p>思いました。</p> <p>子どもも大人も高齢者もそうですが、安全で安心して快適な生活を送る為にはどうしたらいいか。やはりゆったりとした場所の確保が必要です。安全なところで子ども達に学んでほしいという地域の願いなどもあるのですが、子ども達にもう少し時間をかけてゆったりと自然体験をしてもらえないかと思います。たくさんの計画をさせてあげたいという気持ちは分かるのですが、ゆったり過ごす、そういう事が少ないのではないかと思うのです。そのためには関係機関と連携が必要だと思いますが、連携について話し合いを何回しても連携はできない。こういうことをしたら、こういうことを支援しましょうとか、こういう発想でこういう夢の実現のために、川西は全面的にバックアップしますとか、そういう声から、新しい発想が生まれてきていい方向に向いてくるのではないかなと思うのです。大きく変革するというのはなかなか難しいことであることは分かるのですが、窮屈な感じがします。窮屈にならない様な形にしていければと思います。</p> |
| <p>H委員</p> | <p>学校と地域の関わりでいうと、他校でのことですが、地域の店舗を活性化するために3年生が考えて啓発したりする中で、地域と連携し、地域の方と親しくなったということがありました。そんな繋がりができればいいなと思います。体験学習を学校の方では進めています、その中で色々な方と顔が繋がればいいなと思います。桜が丘小学校は、総合センターの近くにあり、公的な施設と関わりが深いのですが、子ども達の学力支援も含め市と連携しつつ、今後さらに子どもを中心に据え、顔と顔を合わせて日常的にフランクな関係で地域と一緒に子育てができればと思っています。</p> |
| <p>I委員</p> | <p>生涯学習というのは、文科省が予算取りのために一本型にするため違った生涯学習の定義がなされたことで、社会教育と生涯学習が同一視されたり、あるいはその違いを混同するということが出てきて、社会教育行政そのものが苦しくなっているように思います。この辺りから来る弊害をどういうふうにするのかというのが、社会教育のここ10年の一番大きな課題なのですが、まだ川西の場合は生涯学習関連の部署の筆頭課が社会教育と名乗っているだけ、まだましかなと思います。特に川西の社会教育を語る時に地域公民館という存在を外しては語れないと思います。公民館と言うのは学習機会の場という捉え方をされますが、本来はいわゆる地域づくりの生活向上の拠点となるいわゆる総合生活施設です。川西の場合は、学習を媒体としながら人との繋がりをつくる場という本来の意味合いをまだ公民館が持っているのはすばらしいと思っています。公民館というものが市民の参加を広げ、協働を深め、それから自治を作っていく活動へと十分に機能すれば、まちづくりというところに当然繋がってくるし、「川西の教育」が謳っている1つ目の目指す人間像の実現にも繋がってくると思います。それと同時に高齢化してくる社会の中で生きがいというものの考え方を根本的に教育が変えていかなければならないと思っています。いわゆる3Kと言われるお金・家族・健康、これが何か生きがいの様になっている。つまり加齢と共に無くなっていくものにしがみついている生きがいではなくて高齢化することによって広がりを持つ、そのようなことが生きがいになるよう、公民館が教育というツールを使ってどのように関わっていくのかという所がこれからの社会教育の大きな課題だと思っています。また、阪神北地区の理事会から出てきた研究テーマの「育む」社会教育。「育む」主体は一体何であるのかなど、三田市の会長らしい言葉が使われていますが、そのよ</p> |

審 議 経 過

NO.6

| | |
|-----|---|
| G委員 | <p>うなところも含めて、何らかの機会に三田市の会長にお聞きしたいと思います。学校教育という別の視点からの意見、立場になりますので、保守的な所の部分にならないとも限りませんが、関わりは持たせて頂きたいと思います。</p> <p>学習の機会の均等を唱えながら個性を育てて行かなければならないとか、矛盾とか葛藤をたくさん抱えながら川西独自の施策を打ち出しているのだなというようなこと。またその様なところで識者の方がこのように集まれて会議をされているということ。この会議の内容は地域に持って帰って可能な限り発信していきたいと思ひますし、この会を通じて今後とも勉強させて頂きたいと思ひます。</p> |
| E委員 | <p>私はまだ、社会教育委員というものを十分認識していない状況であります。「川西の教育」の説明をして頂いたのですが、小学校の義務教育の中で教育・保育の關係などを謳われていますが、特に学校教育というのは人生の一部で一つの経過であると私はいつも思っています。学校教育も非常に大事なものです、家庭教育も大事です。家庭教育が希薄化し、地域の人との関わりが不足している部分がありますが、子ども達が地域で楽しく生活できるということも家庭教育の一貫ではないかなと思ひます。「川西の教育」の中にある、きんたくん学びの道場や放課後の充実等々についても是非我々としても関わっていきたく思ひています。子ども達が地域で安全に生活して学校教育以外の事を色々学ぶという事も大事かなと思ひています。</p> |
| C委員 | <p>市の行政組織表が出ると、毎年、今年社会教育部門はどうなっているのかなと思ひます。平成30年4月に中央公民館のキセラ川西の複合施設への移転が決定しており、昨年度、社会教育委員の会で、そのことで問題点等を話しあったことを思い出します。中央公民館が、キセラの複合施設に移転する事について住民の多くの方はほとんど知らない。私は保育所に行っているの、すぐそばの所でキセラ川西に公園ができていっているのを感じているのですが、多くの市民の方にももっと新しい施設に対して夢や希望を持ってもらえたらと思うとともに、期待感ももってもらえるようにしていけたらと感じます。社会教育委員の会は、毎回研究テーマが大きく、全ての事がこのテーマの中に含まれている様な感じを受けながら協議していますが、我々がここで協議したことを市の行政に反映していただきたいという事が私の願いでありますので、よろしくお願ひします。</p> |
| 議長 | <p>今日は第1回目ということで形式的な内容で終わりました。次回の社会教育委員の会は5月26日午前中を予定しております。本日、話にあった様な事を踏まえながら研究テーマの設定と会の運営等々について決めたいと思ひています。それでは、これで第1回の会を終わります。</p> |